

# 信州やまなみ国スポ富士見町自転車（ロード・レース）競技会場等 実施設計業務 仕様書

## 1 業務名

信州やまなみ国スポ富士見町自転車（ロード・レース）競技会場等実施設計業務

## 2 業務目的

本業務は、令和10年に開催される第82回国民スポーツ大会（信州やまなみ国スポ）富士見町開催競技の本大会及び令和9年に開催予定の同リハーサル大会の自転車（ロード・レース）競技を安全かつ円滑な運営を行うため、競技会場等のレイアウト及び必要な仮設物、立哨員等の配置計画、レンタル物品等の設営設計を実施するものである。

## 3 業務内容

別表1の開催競技における本大会及びリハーサル大会の会場等設計業務に関し、次のとおり実施する。なお、各業務の成果品の主な記載内容は、別表2のとおりとする。

### (1) 競技会場の調査

会場の実地調査等を実施し、既存施設の状況（使用可能諸室、電気設備、水道施設、駐車場、公共施設等）及び備品（机、椅子、音響機材等）の現有数、競技会場の施設利用時の留意点などの情報を取りまとめ、施設の調査報告書を作成すること。

### (2) 会場配置計画

- ・競技会場全体図、選手村配置図、競技会場設計配置図、表彰式配置図及び会場周辺図をそれぞれ作成すること。なお、競技会場全体図においては会場の装飾配置を、会場周辺図においては周辺の施設等も表示し、会場への交通動線に配慮した内容とすること。
- ・選手村については原則として富士見中学校を使用した配置図の作成をすること。
- ・表彰式については、晴天時はゆめひろば富士見での開催。雨天時は富士見町町民センターでの開催を考慮し、配置図や装飾配置図を作成すること。

### (3) 仮設物設計計画

仮設物（テント、プレハブ、仮設トイレ、仮設スタンド等）及び仮設設備（電気設備、通信設備、音響設備、給排水等の追加設備等）の仕様及び設計図面等を作成するとともに、業務の工程表の作成及び仮設物の設営及び撤去等に係る諸費用を算定し、別表にまとめること。なお、計画に当たっては、必要に応じ、計画内容での設営の可否を関連諸機関に確認すること。

### (4) 諸施設配置計画

諸施設及び諸室の仕様及びレイアウト計画を作成し、それに伴う必要な備品の単価（税別）及び数量を算定し、別表にまとめること。なお、借用物については、借用にかかる関連費用も算定すること。

(5) 動線・ゾーニング計画

大会参加者等（競技役員、選手・監督及び一般観覧者等）について、会場内外の動線及びゾーニング計画を作成の上、エリアごと色分けして作成し、ゾーニングに必要な備品の単価（税別）及び数量を算定し、別表にまとめること。また、行幸啓及びドーピング検査等の対応策も併せて付記すること。

(6) サイン計画

・会場内外の実地調査を行い、看板等のデザイン案及び仕様を作成し、その配置計画を配置図に記入すること。また、それらの作成に係る概算費用を算定し、別表にまとめること。  
・看板の配置計画については原則左側で設置計画を行うこと。

(7) 自転車ロード・レースコース設計計画

・競技を行う上での安全対策、コース図（全体、詳細）、整備物品計画、競技サイン計画、人員配置図、交通規制図、車列基本編成図等についてまとめること。  
・コースの全体の安全対策について明記するとともに、立場橋及び立場川橋周辺の安全対策について特段の策を明記すること。  
・スタート・ゴール地点については富士見中学校正門の正面にある横断歩道周辺で配置計画を行うこと。  
・富士見町特設ロード・レースコースは周回コースであるため、周回盤等の配置計画について明記すること。  
・日本自転車競技連盟競技規則集に則りスタート・ゴール地点付近には鉄製の柵を設置する計画を行うこと。

(8) 競技会場設営スケジュール計画

本大会及びリハーサル大会の開催時期における設営スケジュール計画を作成すること。競技会前の練習期間及び競技会会期を明記した上で、その前後の各作業工程における設営及び撤去等の想定期間を記載するとともに、当該作業の具体的な内容を示すこと。

(9) 会場設営撤去費用等の積算

仮設物、諸施設、ゾーニング及びサイン等の設営撤去に係る全ての積算書を作成すること。なお、積算に関する資料（単価根拠等）を含むものとする。

(10) その他

必要に応じ、大会運営上必要と思われる図表・積算表等を提出するとともに、町実行委員会に対し、業務上必要なアドバイスをを行うこと。

#### 4 履行期間

契約日から令和9年3月12日までとする。ただし、リハーサル大会の概算経費については、令和8年7月24日（金）までに報告すること。

#### 5 履行場所

富士見町

## 6 成果品の報告予定及び提出期限

別表2のとおり。なお、成果品には道路使用許可に係る必要書類等に必要な設計図書一式を含む。

## 7 委託料の支払い

本業務委託料の支払いは、業務完了払いとする。

## 8 成果品の提出先及び提出方法

### (1) 提出先

信州やまなみ国スポ富士見町実行委員会事務局

(富士見町教育委員会 生涯学習課国民スポーツ大会準備室)

〒399-0214

長野県諏訪郡富士見町落合10039番地4

### (2) 提出物

①電子データ（CD-ROMもしくはDVD-ROM）	2枚
②印刷物（A4冊子、ただし図面はA3フルカラー）	3部
③成果品写真	一式
④町実行委員会との打ち合わせ記録簿	1部

## 9 業務工程表等の作成と打ち合わせ及び進捗状況の報告

受注者は、作業着手前までに次の書類を作成し、町実行委員会に提出すること。また、設計業務を適正かつ円滑に実施するため、月1回程度の打ち合わせを行い、業務の進捗状況を毎月末までに文書データで町実行委員会に報告するとともに、変更等が発生した場合等、必要に応じて随時報告をできるようにすること。

(1) 業務工程表	1部
(2) 業務主任技術者及び照査技術選任（変更）通知書	1部

## 10 資料提供

町実行委員会は受注者に対し、本業務を遂行するにあたり必要な資料を可能な範囲において提供を行う。なお、提供された資料については、本業務終了後、速やかに町実行委員会に返還するものとする。

## 11 留意事項

(1) 本業務は、町実行委員会や競技団体等との綿密な協議に基づき遂行すること。

また、必要に応じて打ち合わせ記録簿を作成し、町実行委員会と相互に確認すること。

(2) 設計に当たっては、現地調査を詳細に行い、施設及び会場周辺環境の現状を踏まえながら、競技会の安全、確実かつ円滑な運営及び合理的で無駄のない施設の運用を行うこと。

- (3) 計画の立案に当たっては、関係法令により必要となる許認可申請等について関係諸官庁等と事前に協議を行い、別途町実行委員会が行う道路使用許可申請にかかる必要書類及び消防計画申請等において、許可等が取れる計画及び設計図書等を作成すること。
- (4) 会場既存の施設及び備品を活用することを第一とし、必要以上の仮設物の設置及び備品等のレンタルをしないようにし、特定の業者でしか対応できない仮設物もしくは備品を指定せず、一般的かつ同等品において対応可能なものとする。
- (5) ゾーニング及び動線計画については、ユニバーサルデザインを基本とし、競技会の円滑な運営と一般観覧者の安全で快適な観戦を必要最小限の設備により実施できるようにすること。
- (6) 図面等の作成については、町実行委員会から要望があれば、作成用ソフトを提供し、その導入について支援するとともに、担当者を対象とした当該ソフトの講習会（図面の修正ができる程度）を実施すること
- (7) 図面等の修正提出時には、前回からの修正箇所がわかるような表記方法を実施すること。

## 12 その他

- (1) 提出する成果品の著作権及びその他のいかなる権利は、すべて発注者である町実行委員会に帰属し、データの改変および二次利用等に対し、いかなる異議も唱えることはできない。また、成果品の引渡し前であっても、業務上必要な範囲において報告された計画書等を使用する場合がある。
- (2) 最終提出した成果品について、やむを得ない理由により修正や追加が発生した場合は、本業務に含まれるものとして対応すること。
- (3) 本仕様書に反し、再三の指摘にも関わらず改善しない場合は、契約書の定めに基づき、本業務の発注を破棄することができるものとする。
- (4) この仕様書ないし、契約書に定めのない事項については、その都度、町実行委員会及び受注者双方が、誠意を持って協議し処理するものとする。

## 13 問い合わせ先

〒399-0214

長野県諏訪郡富士見町落合10039番地4

信州やまなみ国スポ富士見町実行委員会事務局

(富士見町教育委員会 生涯学習課 国民スポーツ大会準備室)

TEL 0266-62-2400

FAX 0266-62-6483

電子メール：kokuspo@town.fujimi.lg.jp

担当：小林（富）、小林（知）